

平成 30 年 4 月 6 日 開会
平成 30 年 4 月 6 日 閉会
(臨時第 3 回)

大山町議会会議録

(副本)

大山町議会

大山町告示第 98 号

平成 30 年第 3 回大山町議会臨時会を次のとおり招集する

平成 30 年 4 月 3 日

大山町長 竹口 大紀

- 1 日 時 平成 30 年 4 月 6 日（金） 午前 11 時
- 2 場 所 大山町役場議場
- 3 付議事件 議案第 81 号 物品購入契約の締結について
（大山参道市場備品購入）
議案第 82 号 専決処分の承認を求めることについて
（大山町税条例等の一部を改正する条例）
議案第 83 号 専決処分の承認を求めることについて
（大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

○開会日に応招した議員

森 本 貴 之	池 田 幸 恵
門 脇 輝 明	加 藤 紀 之
大 原 広 巳	大 杖 正 彦
米 本 隆 記	大 森 正 治
野 口 昌 作	近 藤 大 介
西 尾 寿 博	吉 原 美 智 恵
岡 田 聰	野 口 俊 明
西 山 富 三 郎	杉 谷 洋 一

○応招しなかった議員

なし

第 3 回 大 山 町 議 会 臨 時 会 会 議 録

平成 30 年 4 月 6 日（金）午前 11 時

議 事 日 程

平成 30 年 4 月 6 日（金）午前 11 時 開会（開議）

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 81 号 物品購入契約の締結について（大山参道市場備品購入）

日程第 4 議案第 82 号 専決処分の承認を求めることについて

（大山町税条例等の一部を改正する条例）

日程第 5 議案第 83 号 専決処分の承認を求めることについて

（大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（16 名）

1 番 森 本 貴 之	2 番 池 田 幸 恵
3 番 門 脇 輝 明	4 番 加 藤 紀 之
5 番 大 原 広 巳	6 番 大 杖 正 彦
7 番 米 本 隆 記	8 番 大 森 正 治
9 番 野 口 昌 作	10 番 近 藤 大 介
11 番 西 尾 寿 博	13 番 岡 田 聰
14 番 野 口 俊 明	15 番 西 山 富三郎
16 番 杉 谷 洋 一	

欠席議員（1 名）

12 番 吉 原 美智恵

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 …………… 持 田 隆 昌 書記 …………… 生 田 貴 史

説明のため出席した者の職氏名

町長 …………… 竹 口 大 紀 副町長 …………… 小 谷 章
総務課長 …………… 野 坂 友 晴 総務課参事…………… 金 田 茂 之
税務課長…………… 遠 藤 忠 敏 税務課参事…………… 二 宮 寿 博
住民生活課長 …………… 山 岡 浩 義 観光商工課長…………… 大 黒 辰 信

午前 11 時開会

- 局長（持田 隆昌君） 互礼を行いますので、皆さんご起立ください。一同 礼。
ご着席ください。
-

開会・開議・議事日程

- 議長（杉谷 洋一君） ただいまの出席議員は、15 人です。
定足数に達していますので、平成 30 年第 3 回大山町議会臨時会を開会します。
これから本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。
-

日程第 1 会議録署名議員の指名について

- 議長（杉谷 洋一君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。
本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定によって、4 番 加藤 紀之議
員、5 番 大原 広巳議員を指名します。
-

日程第 2 会期の決定について

- 議長（杉谷 洋一君） 日程第 2、会期の決定についてを議題にします。お諮りします。
本臨時会の会期は、本日 1 日限りにしたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（杉谷 洋一君） 異議なしと認めます。
したがって、会期は本日 1 日限りに決定しました。
-

日程第 3 議案第 81 号

- 議長（杉谷 洋一君） 日程第 3、議案第 81 号 物品購入契約の締結について(大山参
道市場備品購入) を議題にします。提案理由の説明を求めます。竹口 大紀町長。

○町長（竹口 大紀君） 議案第 81 号 物品購入契約の締結について提案理由のご説明をいたします。

本案は、物品購入契約を締結することについて、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、本議会の議決を求めるものであります。

大山参道市場に係る備品購入については、4 月 5 日に 6 業者を指名して競争入札を実施した結果、税込み金額 2,376 万円で、鳥取市雲山 52 番地 7 タニコー株式会社 鳥取営業所 所長 勢登一彦が落札し、4 月 5 日付けで物品購入仮契約を締結したところであります。

なお、納入期限は平成 30 年 5 月 15 日としております。

以上で、提案理由の説明を終わります。

○議長（杉谷 洋一君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（13 番 岡田 聡君） 議長、13 番。

○議長（杉谷 洋一君） 13 番 岡田 聡君。

○議員（13 番 岡田 聡君） 入札結果をみますと、2,200 万から 3,300 万、非常に開きがございます。

また予定価格ともかなり開きがあるんですが、27%近くも低い価格で落札していますが、心配するのは、本当に設計どおりの品質が保たれるもか、そこらあたりが心配なところですが、最低価格というものは設定がなかったのかどうか。品質確保の面とそれから最低価格があるのかどうか。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（杉谷 洋一君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。最低価格というのは、制限価格のことかなというふうに思っていますが、制限価格は設けておりません。で、品質は保証されるというふうに考えています。これは備品の購入ですので、定価から比べると、やはりかなり最終的な価格が落ちるというところで、各業者さんの努力によるところだと思っています。

○議長（杉谷 洋一君） よろしいですか。他に質疑はありますか。

○議員（10 番 近藤 大介君） 議長、10 番。

○議長（杉谷 洋一君） 10 番 近藤議員。

○議員（10 番 近藤 大介君） 何点かお尋ねしたいと思います。

まずですね、今回の契約にあたって指名競争入札だったということですが、業者に入札の通知をしたのがいつか、年月日とですね、入札の日付、ごめんなさい、再度ちょっと確認のために説明していただきたいのと、そのスケジュールですね。

それから納品が 5 月の 15 日ということだそうですけども、3 月定例議会中にもこの大山参道市場の備品購入にあたっては、一般競争入札でということになんか 4 月 26 日

のオープンに間に合わせなくちゃいけないんだということで、急いで事務をされたというふうに聞いておるわけですけども、4月26日でしたっけ。4月下旬のオープンだというふうに聞いておりましたが。5月15日の納品で間に合うのか、そのあたりの説明をお願いしたいということと、それから設計について事前に少し説明聞きましたけども、ベーカリーオープンが非常に高い、高額なものだそうですけども、そのベーカリーオープンについて金額と設計の段階で手元の資料では品番書いてありますけれど、これがどこのメーカーのものかということの説明と、とりあえず3点お願いします。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) 担当課からお答えいたします。

○観光商工課長(大黒 辰信君) 議長、観光商工課長。

○議長(杉谷 洋一君) 大黒観光商工課長。

○観光商工課長(大黒 辰信君) まず最初、通知の件でございますけども、3月26日に指名審査委員会で6事業者を決定しまして、即日通知のほうを出しております。それから5月15日に間に合うかというところなんですけれども、これにつきましても約1カ月ちょっとでございます。これは間に合うと言う判断で5月15日にして(「そう質問してませんよ。4月26日じゃなかったんですかということですよ」と発言する者あり)オープンがですか。あっ、オープンには、少し間に合わないかと思えます。と、言いますのが、業者のほうに昨日ですね、確認をしましたら、4月26日のオープンというところでの納入は難しいということで、その4月の26日の週あたりで納入というふうに聞いております。それからベーカリーオープンにつきましてははですね、これは設計ということで、ですが、設計額としましては、ベーカリーオープンにつきましてはは190万という設計でございます。で、メーカーにつきましては、ただいまいろいろメーカー調べておりますが、このベーカリーのオープン品番書いてございますので、メーカーが分かりますけども、今すぐお答えできるということではちょっと調べておりませんので、申し訳ございません。

○議員(10番 近藤 大介君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 近藤議員。

○議員(10番 近藤 大介君) 答弁漏れ、入札の日はいつでしたか。

○観光商工課長(大黒 辰信君) 議長、観光商工課長。

○議長(杉谷 洋一君) 大黒観光商工課長。

○観光商工課長(大黒 辰信君) 入札は昨日、4月の5日でございます。

○議員(10番 近藤 大介君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 近藤議員。

○議員(10番 近藤 大介君) まあ、通知が3月26日に出されていて、年度末なので、

26日に通知を出して業者の手元にいくのが、27か28ですよね。ちょっと曜日確認しておりませんが、そこから4月の5日と年度末の状況にあって非常に期間が短いような印象も受けるわけですが、そうしたなかで、ベーカリーオープンのメーカーはなんか調査中だということのようでしたけれども、事前にインターネットで調べましたこの品番で、この品番で検索したら、メーカーはタニコーだと出てきました。結局、受注した業者ですよね、タニコーさんが作ったものをいろんなタニコーさんの商品を必ずしも扱ってない業者も含めて入札にかけた結果、まあタニコーさんが落としたということのようですけれども、まあ初めから、この業者が受注する前提で、入札をかけたような印象もうけるわけですが、今回の指名競争入札が適正に入札が成されたと言えるのか、ちょっと疑問に思うんですけれども、そのあたり町長の見解を伺いたいと思いますし、合わせて聞きます。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) 入札は適正に行われているというふうに考えております。指名競争入札で4社、応札があって適正な価格になっているというふうに思っていますし、あくまでも設計の主要書というのは、品番入っていますけれども、同等品でもいいということです、別にそのメーカーにこだわってやっていただかなくてもいいという入札でございまして、適正に行われています。

○議員(10番 近藤 大介君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 近藤議員。

○議員(10番 近藤 大介君) まずですね、3月の議会では4月下旬のオープンに間に合わせなければならないということで、説明も受け取ったわけですが、入札の設計の段階です、納品日は、3月26日に通知する段階から5月15日までの納品ということになっていたんでしょうか。そういうことの確認とですね、それから同等品でいいと言いながらですよ、通知もらってから入札の日まで、期間もそれほどないなか、各業者さんですよ、同等品を調べて見積りするの、相当な労力だったんじゃないかなというふうに思うわけです。ところが、設計がタニコーさんの品物を中心に設計がしてあって、おそらくここから設計のための見積もりを事前にとっていたんでしょうから、そういうふうになっているんでしょうけれども、タニコーさんにしてみればもう予め見積り済みなところのわけですから、特定の業者にだけ有利だった、そういう入札じゃないかというふうに思うわけで、今回、他も獣肉処理施設でもですね、入札の事務が一部適正だったか疑問が残るような案件もあるなかですよ、こういう疑念を抱かせる入札が今回こういう形であるというのは、いいことではないと。やはりこれは改善していくべきだと思うわけですが、そのあたりの考え方は合わせてお聞きかせください。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

- 議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。
- 町長(竹口 大紀君) お答えします。まず、最初に通知を出した時には、4月25日の期限で、納入期限でやっておりますが、到底間に合わないというような話が、業者のほうから出てきておありますので、どの業者も間に合うであろう5月15日を納入期限としたということで、公平性を担保するために期限を延ばしたところです。疑念を抱かせるような入札もあるということですが、疑念を抱かせているのは、近藤議員の質問、質疑なのかなというふうに思いますが、適正に入札は行われております。
- 議長(杉谷 洋一君) そのほか。
- 議員(11番 西尾 寿博君) 議長、11番。
- 議長(杉谷 洋一君) 11番 西尾議員。
- 議員(11番 西尾 寿博君) この施設は年間の管理費で電気代が400万ぐらい、掛かるような話でしたので、全てにおいて記載はされておりませんが、冷ケース、冷蔵庫、冷凍庫、全部で16台。単層で100ボルトというふうになってはいますが、一般家庭でもちょっと電気量の多い大型クーラーだとか、うちあたりもそうですけども、3層の200ボルトを入れております。普通これぐらい使う、例えばまだ他にも相当使うんだらうなというのがね、ベーカリーオープンであとか、急速凍結庫とか、いろんなものを取りあえずあるんで、まあ重機的には若干高額になるものもありかもしれませんが、電気代を考えるとだいたい半分ぐらい3層200と、単層100ボルトというのはそれ位差がありますが、どういう考え方で200ボルトにしなかったのかなということをお聞きしたいですけど。
- 町長(竹口 大紀君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。
- 町長(竹口 大紀君) 事務的などころですので、担当課からお答えをいたします。
- 観光商工課長(大黒 辰信君) 議長、観光商工課長。
- 議長(杉谷 洋一君) 大黒観光商工課長。
- 観光商工課長(大黒 辰信君) なぜ200ボルトにしなかったかというところにつきましては、ちょっと今私のところでそれはちょっと今分からない状況でございます。
- 議員(11番 西尾 寿博君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 西尾議員。
- 議員(11番 西尾 寿博君) 結局、管理費は電気代は町が払うんですよね。そうなるのと、設計の段階ではっきり言ってもう関係ないというような、電気代がいくら掛かってもいいのかなと、いう感覚で設計されておるんじゃないかなというふうにちょっと感じたりするわけですが、もし自分が電気代払う側になって考えれば、一般家庭でもそれぐらいのことは考えるんですよ。そういったことをやられずに、こうやって相手方が持ってきたものに対して、ほいっとオッケーで出してしまおう。これ自分のもんであれば、

当然 200 考えますよ。それ分かりませんなんておかしいじゃないかな。どうですか。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) お答えします。200 ボルトと 100 ボルト、確かにおっしゃるとおり、200 ボルトのほうが、使用料が安い、安くなるケースもありますが、その高圧の契約自体が基本料が高かったりとか、様々な条件を加味した上で、されているものというふうに認識をしております。ですので、ただ単に、人のお金だから適当にやっているというわけではなくて、いろいろな面で考えて、このような設定になっているものというふうに思っております。

○議員(11 番 西尾 寿博君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 西尾議員。

○議員(11 番 西尾 寿博君) それは町長の憶測なんですよ。ね、担当課がそれも考えました、これこれこんなことで 100 に決めました、単層 100 ボルトに決めましたという根拠を言ってくれんと納得できませんよ、それ。知らないで言ってるんじゃないですか、おかしいじゃないですか。考えてもないってことなのか、はなっから、相手が持ってきたものをそのまま、じゃあオッケーしたのかってことをやっぱり考えてないってことだと思いますよ。どうですか。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) 最初に担当課長が答えたとおりですけれども、この 4 月 1 日付の異動で、異動してきたばかりですの担当課長が把握をしていないだけで、担当者があれば把握をしているかもしれませんので、今御答えすることはできないということで、推測のような話になってしまいましたけれども、200 ボルトにすれば必ずしも安くなるというわけではないというような現状はご認識いただければというふうに思います。

○議長(杉谷 洋一君) はい、他に質疑はありませんか。

○議員(7 番 米本 隆記君) 議長、7 番。

○議長(杉谷 洋一君) 7 番、米本議員。

○議員(7 番 米本 隆記君) 実は、今回の物品購入についてですけれど、今回約 73% というようなことで、まあ 3 割近い値引きがありました。で、前回の時には 1,200 万の契約、3 月議会の時にあったんですが、その時には 1,200 万ぎりぎり 10% ということでございました。今回 30% 近い値引きというふうになったことにつきましてはどうお感じになっておられますでしょうか。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) お答えします。それは予定価格の話だと思うんですが、定価に対

しての値引き率というのは、今回ご指摘のとおりですし、前回は定価からの値引きはされていますので、定価イコールの価格ではありませんでした。

○議員(7番 米本 隆記君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 米本議員。

○議員(7番 米本 隆記君) 前回は、定価から約10%の値引きということになっておりました。その件についてどうお考えかということ、今回は30%近い値引きになっています。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) お答えします。前回ですね、説明した際に、まだ記憶に新しいと思いますが、近藤議員から質疑をいただいて、で、手元に資料があるけれども合計がされていないので、10分ほど休憩をいただいて、その間に積算をして定価の数字をお伝えいたしました。計算で加算する部分が不十分でして定価からあまり下がっていないように見えてましたが、実際はもうちょっと定価は高かったというところです。

○議長(杉谷 洋一君) いいですか。他に質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 質疑はありませんので、これからこれから討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第81号を採決します。お諮りします。

本件は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長(杉谷 洋一君) 起立多数です。したがって、議案第81号は原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第82号

○議長(杉谷 洋一君) 日程第4、議案第82号 専決処分の承認を求めることについて(大山町税条例等の一部を改正する条例)を議題にします。

提案理由の説明を求めます。竹口 大紀町長。

○町長(竹口 大紀君) 議案第82号 専決処分の承認を求めることについて(大山町税条例等の一部を改正する条例)について、提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等が平成30年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、早急に大山町税条例等の一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第179条第1項の規定

により平成30年3月31日付で専決処分をいたしましたので、同条第3項の規定により議会に報告し承認を求めるものであります。

改正の主な内容といたしましては、個人住民税の基礎控除の見直し、たばこ税の製造方法による区分の新設と税率の段階的引き上げ、住宅用土地等における固定資産税の課税標準特例の適用期間延長など所要の改正を行うものであります。

なお附則では、これらの改正各号の施行期日、並びに経過措置等について定めております。

以上で、提案理由の説明を終わります。

- 議長(杉谷 洋一君) これから質疑を行います。質疑はありますか。
- 議員(14番 野口 俊明君) 議長、14番。
- 議長(杉谷 洋一君) 14番 野口議員。
- 議員(14番 野口 俊明君) 今回の改正の文書を見るとですね、改正前よりか改正後のほうが文書的にすっきりしたような気がしています。「により」とか、「においては」「よっては」「よって」が「より」、それから「おいては」が「には」というようなことになってはいますが、これについてですね、私はすっきりしていいと思いますが、解釈の違いがあるのかないのか。そこらへんは法的に。
- 町長(竹口 大紀君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。
- 町長(竹口 大紀君) 担当課からお答えします。
- 税務課長(遠藤 忠敏君) 議長、税務課長。
- 議長(杉谷 洋一君) 遠藤税務課長。
- 税務課長(遠藤 忠敏君) 「により」とか「よって」ということでございますけど、あまり良くは承知しておりませんが、変わってはないと考えておりますけど。文言の整理だと思います。
- 議員(14番 野口 俊明君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 野口議員。
- 議員(14番 野口 俊明君) これは、国のほうが指導があったということですか。
- 町長(竹口 大紀君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 野口議員。
- 町長(竹口 大紀君) この条例改正につきましては、国の方から条例改正案というものが送られてきます。それに基づきまして、こちらのほうは修正していく作業を行っているところでございます。ですので、国のほうからのものでございます。
- 議員(14番 野口 俊明君) 議長。
- 議長(杉谷 洋一君) 野口議員。
- 議員(14番 野口 俊明君) これに関わらず、こういう今のことについては他の条例

出もあると思うんですけど、そういうものをですね、国が来なくても、たとえばこういうもんなら町として変えていくことがいくらでもできるんですが、そういうようなことは今後されるのかれないのか、そこを伺いたいと思います。

○税務課長(遠藤 忠敏君) 議長、税務課長。

○議長(杉谷 洋一君) 遠藤税務課長。

○税務課長(遠藤 忠敏君) なかなか条例改正が難しゅうございまして、文言の整理をやっぱりこちらのほうで独断でやるってことは、難しいと考えておりますので、やはり国のほうから通知がきましたらそれにしたがって改正させていただきたいと考えております。

○議長(杉谷 洋一君) 他に質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第 82 号を採決します。お諮りします。

本件は、承認することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長(杉谷 洋一君) 起立多数です。したがって、議案第 82 号は承認することに決定しました。

日程第 5 議案第 83 号

○議長(杉谷 洋一君) 日程第 5、議案第 83 号 専決処分の承認を求めることについて(大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)を議題にします。

提案理由の説明を求めます。竹口 大紀町長。

○町長(竹口 大紀君) 議案第 83 号 専決処分をいたしました大山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、提案理由のご説明をいたします。

本案は、地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令等が平成 30 年 1 月 31 日に公布され、同年 4 月 1 日に施行されたことに伴い、早急に大山町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があるため、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により、平成 30 年 3 月 31 日付で専決処分をいたしましたので、同条第 3 項の規定により議会に報告し承認を求めるものであります。

改正の主な内容としましては、国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額を引き上げるとともに、国民健康保険税の軽減措置について、5 割軽減、2 割軽減の対象となる世帯の軽減判定の算定において被保険者の数に乗すべき金額を引き上げるもの等であ

ります。

以上で、提案理由の説明を終わります。

○議長（杉谷 洋一 君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。

○議員（4 番 加藤 紀之君） 議長、4 番。

○議長（杉谷 洋一君） 4 番 加藤議員。

○議員（4 番 加藤 紀之君） 先ほどの議案 82 号と 83 号と合わせると 50 ページ以上になるのかな、ものがですね、今日出されたわけですけども、質疑をしようと思って今日の日で 50 ページのものを読めと言われても大変ですけども、今日じゃないといけない理由があったんでしょうか。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（杉谷 洋一君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。今日じゃないといけなかった理由ということですけども、今日の議会に提案しなといけなかった理由ということだとふうに認識してお答えをいたしますけれども、専決処分をした際には、直近の議会で報告、あるいは承認を求めなければならないというふうに規定されていますので、今議会でかなり汲々でしたけれども、提案させていただいております。

○議員（4 番 加藤 紀之君） 議長。

○議長（杉谷 洋一君） 加藤議員。

○議員（4 番 加藤 紀之君） 私の説明がちょっと悪かったです。事前に 3 日前なら 3 日前とか、2 日前なら 2 日前に渡すことはできなかったのかという意味です。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（杉谷 洋一君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。準備の関係でですね、国の法律の改正に合わせていたしますので、準備が間に合わなかったというところで大変申し訳ございませんが、こういう汲々のスケジュールになっています。

○議長（杉谷 洋一君） よろしいですか。質疑他にありませんか。

○議員（3 番 門脇 輝明君） 議長、3 番。

○議長（杉谷 洋一君） 3 番 門脇議員。

○議員（3 番 門脇 輝明君） お願いをしたいと思います。先ほど提案理由を説明されたんですけども、ただ単に基礎課税額が上がるとか、ということでもなしに、具体的に 54 万円であったものが 58 万円になるとか、そういった町民に直接関わる部分が出ておりますので、提案理由の説明につきましても、町民さんに分かりやすい説明を願いたいと思います。

先ほどの議案についても、具体的にどこがどう変わるのかというものを是非とも説明のなかで、お話しただければと思いますがいかがでしょうか。

○町長(竹口 大紀君) 議長。

○議長(杉谷 洋一君) 竹口町長。

○町長(竹口 大紀君) もっと分かりやすい提案理由をこれから心がけたいというふうに
思っています。

○議長(杉谷 洋一君) 他に質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長(杉谷 洋一君) 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第 83 号を採決します。お諮りします。

本件は、承認することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長(杉谷 洋一君) 起立多数です。したがって、議案第 83号は承認することに決
定しました。

閉会宣告

○議長(杉谷 洋一君) これで本臨時会の会議に付された事件は全部終了 しました。
会議を閉じます。

平成 30 年第 3 回大山町議会臨時会を閉会します。

○局長(持田 隆昌君) 互礼を行いますので、ご起立ください。一同 礼。

午前 11 時 35 分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する

議 長 杉谷 洋一

署名議員 加藤 紀之

署名議員 大原 広巳